

≪QE予測シリーズ No.2015-3≫

2015年4～6月期GDP統計予測

(1) 2015年4～6月期の実質GDPは、前期比年率▲1.8%（前期比▲0.5%）と、3四半期ぶりのマイナス成長となった見込み（図表1）。景気は昨年4月の消費税率引き上げ後の落ち込みから持ち直しが続いていたものの、個人消費や外需の下振れで年度入り後は足踏みの状況。

①個人消費（前期比年率▲2.3%、前期比▲0.6%）

消費増税に伴う駆け込み需要の反動減が生じた2014年4～6月期以来の減少。自動車販売が、販売競争の激化や4月の軽自動車税の増税などの反動を受けて、軽自動車を中心に低迷。天候不順の日数が多かったことも下振れ要因に。

②設備投資（前期比年率+2.4%、前期比+0.6%）

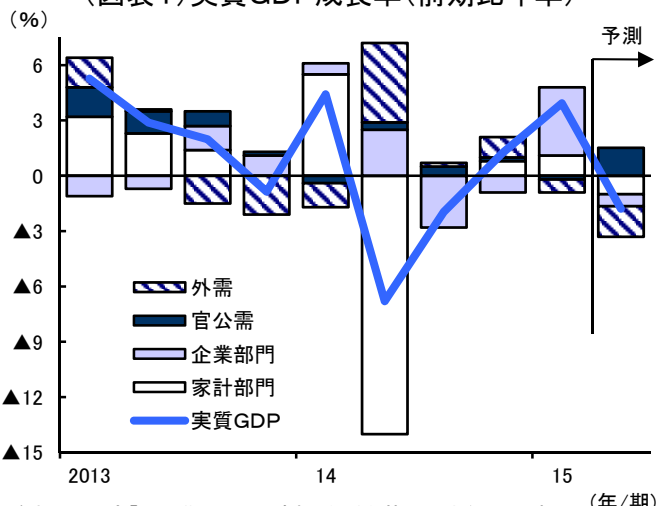
収益環境が緩やかに改善するなか、企業の投資に対する前向きな動きは堅持され、維持・更新投資を中心に増勢が持続。

③外需（前期比年率寄与度▲1.7%ポイント、前期比寄与度▲0.4%ポイント）

輸出は、中国の景気減速を受けて同国向けのほか、他のアジア向けも減少。米国向けは同国での設備投資が伸び悩むなか、資本財輸出が減少するなど弱い動き。一方、輸入は、個人消費の一部が低迷するなど、国内需要の持ち直しが足踏みの状況にあることを受けて4四半期ぶりの減少となったものの、輸出の減少を補えず。この結果、GDP寄与度は2四半期連続のマイナスとなり、景気を押し下げる見込み。

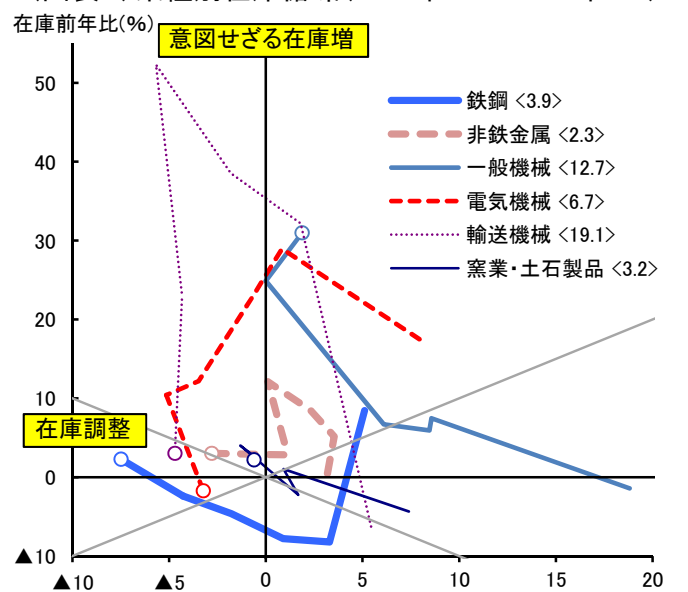
(2) 7～9月期を展望すると、①企業収益が引き続き堅調に推移するとみられるなか、設備投資に対する前向きなスタンスも維持されていること、②ベースアップ反映や夏の賞与増加に加えて、人手不足を背景に、所得環境が緩やかに改善すること、などにより、景気の一段の悪化は回避され、再び回復軌道へ復帰する見込み。もっとも、幅広い業種で残存している在庫調整圧力が生産の重石となることなどから、そのペースは緩やかなものにとどまる公算（図表2）。

(図表1) 実質GDP成長率(前期比年率)



(資料) 内閣府「四半期別GDP速報」などを基に日本総研作成
 (注1) 家計部門＝民間最終消費支出＋民間住宅
 (注2) 企業部門＝民間企業設備＋民間在庫品増加
 (注3) 官公需＝政府最終消費支出＋公的固定資本形成＋公的在庫品増加
 (注4) 外需＝輸出－輸入

(図表2) 業種別在庫循環(2014年Q1～2015年Q2)



(資料) 経済産業省「鉱工業指数」
 (注) ○印は直近実績値。〈〉内の数字は生産におけるウェイト。

【ご照会先】 調査部 副主任研究員 下田裕介 (shimoda.yusuke@jri.co.jp, 03-6833-0914)

≪QE予測シリーズ≫は、直近四半期の日本経済、および法人企業統計の概況を解説するとともに、四半期別GDP速報の予測値と当面の景気見通しを示すものです。1次速報値と2次速報値について、年合計8回発表します。

GDP統計予測表(2015年7月31日時点の公表系列をもとに作成)

(株)日本総合研究所 調査部

■ 前期比 (%, 十億円)

	実質GDP													名目GDP	デフレーター	
	内需							官公需			外需					
	個人消費	住宅投資	設備投資	民間在庫	政府消費	公共投資	公的在庫	輸出	輸入							
2014/ 1~3										1.1	1.4	2.0	2.1	2.0	5.1	▲ 2561.5
4~6	▲ 1.7	▲ 2.8	▲ 3.8	▲ 5.1	▲ 10.8	▲ 4.8	6214.3	0.4	0.3	0.7	22.0	4295.2	▲ 0.0	▲ 5.2	0.1	1.8
7~9	▲ 0.5	▲ 0.5	▲ 0.7	0.4	▲ 6.4	0.1	▲ 3159.1	0.4	0.2	1.6	▲ 10.7	566.3	1.6	1.1	▲ 0.7	▲ 0.2
10~12	0.3	0.1	0.0	0.4	▲ 0.6	0.3	▲ 1106.6	0.2	0.3	0.1	▲ 58.7	1752.6	3.2	1.4	0.8	0.5
2015/ 1~3	1.0	1.1	1.5	0.4	1.7	2.7	2556.1	▲ 0.2	0.1	▲ 1.5	16.9	▲ 137.2	2.4	2.9	2.3	1.3
4~6	▲ 0.5	▲ 0.1	▲ 0.7	▲ 0.6	2.0	0.6	▲ 1500.1	1.5	0.3	6.9	56.8	▲ 2833.3	▲ 5.6	▲ 3.0	0.0	0.5

■ 前期比年率 (%, 十億円)

2014/ 1~3	4.4	5.9	8.3	8.7	8.3	21.9	—	▲ 1.5	▲ 1.1	▲ 3.5	—	—	26.8	29.3	5.5	1.0
4~6	▲ 6.8	▲ 10.9	▲ 14.4	▲ 19.0	▲ 36.6	▲ 17.9	—	1.6	1.2	2.9	—	—	▲ 0.1	▲ 19.3	0.2	7.6
7~9	▲ 2.0	▲ 1.8	▲ 2.9	1.4	▲ 23.3	0.3	—	1.8	0.8	6.6	—	—	6.5	4.3	▲ 2.7	▲ 0.7
10~12	1.2	0.3	0.1	1.5	▲ 2.5	1.0	—	0.7	1.1	0.4	—	—	13.5	5.8	3.1	1.9
2015/ 1~3	3.9	4.4	6.1	1.5	7.0	11.0	—	▲ 0.8	0.3	▲ 5.9	—	—	9.9	12.2	9.4	5.3
4~6	▲ 1.8	▲ 0.5	▲ 2.6	▲ 2.3	8.0	2.4	—	6.3	1.2	30.6	—	—	▲ 20.6	▲ 11.5	0.2	2.0

■ 前年同期比 (%, 十億円)

2014/ 1~3	2.4	3.6	4.3	3.4	11.9	10.8	▲ 948.9	1.6	0.2	6.6	43.3	▲ 830.1	9.1	14.8	2.5	0.1
4~6	▲ 0.4	▲ 0.4	▲ 0.7	▲ 2.9	▲ 2.0	2.4	1276.7	0.6	▲ 0.0	4.4	5.0	88.1	5.7	6.0	1.8	2.2
7~9	▲ 1.4	▲ 1.7	▲ 2.4	▲ 3.0	▲ 12.4	1.4	274.7	0.7	0.3	2.0	47.6	610.5	7.7	5.2	0.6	2.1
10~12	▲ 1.0	▲ 1.9	▲ 2.8	▲ 2.4	▲ 15.5	0.2	▲ 267.6	0.8	0.5	2.3	▲ 13.3	1634.2	11.3	3.8	1.4	2.4
2015/ 1~3	▲ 0.9	▲ 2.1	▲ 3.0	▲ 4.1	▲ 15.4	▲ 1.6	1138.5	0.7	0.8	0.2	▲ 3.4	1633.5	7.4	0.0	2.5	3.4
4~6	0.3	0.5	0.1	0.5	▲ 3.6	3.6	▲ 785.6	1.7	0.8	6.7	▲ 2.9	▲ 161.9	1.4	2.4	2.3	2.1

■ 前期比・寄与度 (%, %ポイント)

2014/ 1~3	1.1	1.4	1.5	1.3	0.1	0.7	▲ 0.6	▲ 0.1	▲ 0.1	0.0	0.0	▲ 0.3	1.0	▲ 1.3	—	—
4~6	▲ 1.7	▲ 2.8	▲ 2.9	▲ 3.2	▲ 0.4	▲ 0.7	1.3	0.1	0.1	0.0	0.0	1.1	0.0	1.1	—	—
7~9	▲ 0.5	▲ 0.5	▲ 0.7	0.2	▲ 0.2	0.0	▲ 0.7	0.1	0.0	0.1	0.0	0.1	0.3	▲ 0.2	—	—
10~12	0.3	0.0	0.0	0.2	0.0	0.0	▲ 0.2	0.0	0.1	0.0	0.0	0.3	0.6	▲ 0.3	—	—
2015/ 1~3	1.0	1.1	1.2	0.2	0.0	0.4	0.6	▲ 0.1	0.0	▲ 0.1	0.0	▲ 0.2	0.4	▲ 0.6	—	—
4~6	▲ 0.5	▲ 0.1	▲ 0.4	▲ 0.3	0.0	0.1	▲ 0.2	0.4	0.1	0.3	0.0	▲ 0.4	▲ 0.9	0.5	—	—

■ 前期比年率・寄与度 (%, %ポイント)

2014/ 1~3	4.4	5.7	6.1	5.2	0.3	2.8	▲ 2.2	▲ 0.4	▲ 0.2	▲ 0.2	0.0	▲ 1.3	4.0	▲ 5.2	—	—
4~6	▲ 6.8	▲ 11.2	▲ 11.6	▲ 12.6	▲ 1.4	▲ 2.8	5.3	0.4	0.2	0.1	0.0	4.3	0.0	4.3	—	—
7~9	▲ 2.0	▲ 2.2	▲ 2.6	0.8	▲ 0.8	0.0	▲ 2.8	0.5	0.2	0.3	0.0	0.2	1.1	▲ 0.9	—	—
10~12	1.2	0.2	0.0	0.9	▲ 0.1	0.1	▲ 1.0	0.2	0.2	0.0	▲ 0.1	1.1	2.3	▲ 1.2	—	—
2015/ 1~3	3.9	4.6	4.8	0.9	0.2	1.5	2.2	▲ 0.2	0.1	▲ 0.3	0.0	▲ 0.7	1.8	▲ 2.4	—	—
4~6	▲ 1.8	▲ 0.1	▲ 1.7	▲ 1.2	0.2	0.4	▲ 1.1	1.5	0.3	1.2	0.0	▲ 1.7	▲ 3.7	2.0	—	—

■ 前年同期比・寄与度 (%, %ポイント)

2014/ 1~3	2.4	3.6	3.2	2.0	0.4	1.7	▲ 0.8	0.5	0.0	0.4	0.1	▲ 1.3	1.4	▲ 2.7	—	—
4~6	▲ 0.4	▲ 0.2	▲ 0.4	▲ 1.8	▲ 0.1	0.3	1.1	0.1	0.0	0.2	0.0	▲ 0.2	0.9	▲ 1.1	—	—
7~9	▲ 1.4	▲ 1.7	▲ 1.9	▲ 1.9	▲ 0.4	0.2	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.2	1.2	▲ 1.0	—	—
10~12	▲ 1.0	▲ 2.0	▲ 2.2	▲ 1.5	▲ 0.5	0.0	▲ 0.2	0.2	0.1	0.1	0.0	1.1	1.8	▲ 0.7	—	—
2015/ 1~3	▲ 0.9	▲ 2.1	▲ 2.3	▲ 2.5	▲ 0.5	▲ 0.3	1.0	0.2	0.2	0.0	0.0	1.2	1.3	0.0	—	—
4~6	0.3	0.5	0.1	0.3	▲ 0.1	0.5	▲ 0.6	0.4	0.2	0.2	▲ 0.0	▲ 0.1	0.2	▲ 0.4	—	—

(注1) 民間在庫、公的在庫、外需の前期比、前年同期比はそれぞれ前期差、前年同期差。

(注2) 実績値は、基礎統計の追加、季節調整のかけ直しなどの要因により、内閣府公表の数値とは異なっている可能性もある。